

日本ハーブ療法研究会 第3回学術集会  
プログラム

10:00 開会のご挨拶

今西二郎 (明治国際医療大学附属統合医療センター)

10:15 会長講演 座長:浅川義範(徳島文理大学)

「ハーブや食用きのこに含まれる機能性成分が薬物代謝酵素に与える影響」

阿部尚樹 (東京農業大学応用生物科学部 食品安全健康学科)

11:00 特別講演 I 座長:阿部尚樹 (東京農業大学)

「スパイス・ハーブ等の香気成分による風味改変作用」

久保田紀久枝 (東京農業大学総合研究所)

12:00 昼休憩

13:15 特別講演 II 座長:今西二郎 (明治国際医療大学)

「食品機能性因子の系統的評価 - 茶ポリフェノールの物理化学的性質を例として」

中山勉 (日本獣医生命科学大学応用生命科学部 食品科学科農産食品学教室)

14:15 特別講演 III 座長:渡邊昌(生命科学振興会)

「きのこの多機能性を活用した生活習慣病への挑戦」

江口文陽 (東京農業大学地域環境科学部 森林総合科学科)

15:15 休憩

15:30 一般演題 座長:長谷川登志夫(埼玉大学)、佐藤忠章(東邦大学)

1. 「植物精油成分のマウス脳内への移行性と抗不安様作用との関係」

○佐藤忠章、小池一男

(東邦大学薬学部生薬学教室)

2. 「スパイス・ハーブの香気成分による緑茶苦渋味軽減効果」

○中尾暁彦<sup>1</sup>、尾関俊輔<sup>2</sup>、前橋健二<sup>1</sup>、久保田紀久枝<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>東京農業大学大学院 醸造学専攻、<sup>2</sup>東京農業大学大学院 食品香粧学研究科)

3. 「ペパーミントに含有されるリファンピシン処理HepG2細胞に於ける

CYP3A4 mRNA誘導阻害物質の研究」

○小林司、菅谷紘一、小野瀬淳一、阿部尚樹

(東京農業大学・応生・健康)

4. 「アブラナ科野菜含有辛み成分 isothiocyanate 類が破骨細胞・骨芽細胞に及ぼす影響」

○高木智弘、井上博文、高橋信之、上原万里子

(東京農大院・農・食品栄養)

5. 「中国産食用茸ツブイボタケ (*Thelephora vialis*) 含有 *p*-terphenyl 化合物の

脱 SUMO 化酵素 SENP1 に対する阻害活性」

○並木大輔<sup>1</sup>、吉岡泰淳<sup>1,2</sup>、牧内麻緒<sup>1,3</sup>、菅谷紘一<sup>1</sup>、小野瀬淳一<sup>1</sup>、阿部尚樹<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>東農大・応生・食品安全健康、<sup>2</sup>神戸大・自然科学、<sup>3</sup>東農短大醸造)

17:00 閉会